

亀岡市有機農業推進協議会（京都府亀岡市）

R5補正
R6当初

50

背景・課題

「京都の穀倉地」と称される亀岡市は、平成30年12月に「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を行うなど環境先進都市への取組を進めている。農業由来の環境負荷低減の進め方及び高齢化等に伴う農業の担い手不足が課題である。

成果目標

現状取組面積 R5：51ha

目標

①給食での有機米導入率

市立保育所：R3 0% → R6 50% R5（現状値）21.2%

市立小学校：R3 0% → R6 20% R5（現状値）16.5%

（※給食での米の年間消費量に占める有機米の割合）

②有機農業に取り組む農業者数

R3 7人 → R6 16人 R5（現状値）7人

主な取組内容

○給食への有機米導入拡大

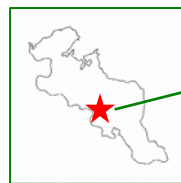
○亀岡オーガニック農業スクールによる有機農業者育成

構 成 員

亀岡オーガニックアクション、亀岡市観光協会、亀岡市教育委員会、亀岡市農業委員会、亀岡商工会議所、亀岡地域農業再生協議会、亀岡料飲連合会、かめまる有機給食協議会、京都先端科学大学、京都府南丹広域振興局、森の京都DMO、亀岡市

品 目

水稻



亀岡市



給食への有機米の導入は順調に拡大

有機米生産面積
R5：11ha
R6：22ha



オーガニックライフスタイルEXPOに官民連携で出展し、販路拡大に向けたPRを実施



亀岡オーガニック農業スクールは、データを活用した有機農業者の育成に向け3コースで授業を展開



有機米の栽培講習会には、農家だけでなく、大学生なども参加

普及に向けた取組

有機米導入に関しては、雑草や病害虫などの対策強化に向けて様々な栽培技術の研修機会を増加させるとともに、生産者のネットワーク化を図り、全体としての生産性向上に努める。有機農業者の育成については、スクールと有機農業団地の形成、販路確保を一体的に進め、伴走支援の強化を図る。

亀岡市有機農業推進協議会事務局（亀岡市農林振興課内）

問い合わせ先

TEL：0771-25-5036（直通）

メール：keizai-soumu@city.kameoka.lg.jp